



NEWS RELEASE

2009年8月4日

FIFA 公認 日本酒の販売のお知らせ (2010年 FIFA World Cup 南アフリカ大会)

有限会社長谷川酒店(所在地:東京都江東区亀戸、代表:長谷川浩一)ならびに**株式会社アイコーポレーション**(所在地:東京都港区南麻布、代表:長谷川浩一)は、FIFA(国際サッカー連盟)のライセンス商品として、**2010年 FIFA World Cup 南アフリカ大会**向けの日本酒・焼酎・リキュールを世界各国に向けて発売いたします。日本独自の風土によって培われてきた日本酒は、世界に誇れる日本の文化です。そんな日本酒の素晴らしさ・おいしさを、世界各国の人々、特に若い世代の方々に知っていただきたいとの思いから、本商品を企画・開発致しました。

1)経緯

FIFA のプロダクトライセンスを所有するグローバル・ブランズ・ジャパン社から日本酒輸出協会に「FIFA のライセンス商品として日本酒を世界各国に向けて販売したい」との打診があり、同協会を通じて、弊社に協力のご依頼をいただきました。

かねてより「**おいしい日本酒を世界へ**」を合言葉に、世界各地で日本酒の普及活動に取り組む弊社が FIFA との交渉窓口となり、この企画に参加いただける蔵元を全国より募ったところ、十数社の参加希望があり、この度の契約に至りました。

2)商品特徴

ラベルに FIFA のロゴ、及び南アフリカ大会のマークを使用した**全 17 種類(日本酒 13 種類・本格焼酎 2 種類・和リキュール 2 種類)**を、それぞれワインをイメージした 750ml・375ml のオリジナルボトルで販売いたします。ラベルは南アフリカをイメージしたアニマル柄をメインに、前期・後期でデザインを変えることで豊富なバリエーションをお楽しみいただけます。躍動感のあるデザインは、メインターゲットである世界各国の若者を意識したもので、価格も FIFA ライセンス商品としては抑えめになっております。

商品は 750ml ボトル(紙箱入)・375ml ボトル(箱なし)のほか、コレクターズアイテムとして特製木箱入りセットや、マグナム・ジェロボアムボトル、酒器や風呂敷を組み合わせたギフトセットなども販売いたします。

3)予定販売先

FIFA オフィシャルショップをはじめ、従来の酒販店のほかに、大手百貨店・スーパーマーケット・コンビニエンスストアでの販売を予定しております。また、大会期間中は飲食店との共同による応援フェアも実施予定です。

4)参加蔵元および商品名

蔵元	商品名	酒質	容量
株式会社南部美人 (岩手県)	南部美人	純米酒	750/375ml
酒田酒造株式会社 (山形県)	上喜元	純米酒	750/375ml
米鶴酒造株式会社 (山形県)	米鶴かっぱ	純米酒	750/375ml
株式会社車多酒造 (石川県)	天狗舞	純米酒(山廃)	750/375ml
株式会社新澤醸造店 (宮城県)	伯楽星	純米酒	750/375ml
菱友醸造株式会社 (長野県)	御湖鶴	純米酒	750/375ml
株式会社北川本家 (京都府)	乾風	純米酒	750/375ml
相原酒造株式会社 (広島県)	雨後の月	純米酒	750/375ml
株式会社澄川酒造場 (山口県)	東洋美人	純米酒	750/375ml
井上合名会社 (福岡県)	三井の寿	純米酒	750/375ml
清水醸造株式会社 (三重県)	作	純米酒	750/375ml
有限会社濱川商店 (高知県)	美丈夫	純米酒	750/375ml
松瀬酒造株式会社 (滋賀県)	松の司	純米大吟醸	750/375ml
有限会社佐多宗二商店 (鹿児島県)	角玉/晴耕雨読	芋焼酎	750/375ml
西酒造株式会社 (鹿児島県)	宝山	芋焼酎	750/375ml
株式会社九重雑賀 (和歌山県)	雑賀梅酒	梅リキュール	750/375ml
有限会社濱川商店 (高知県)	美丈夫ぼんかん	ぼんかんリキュール	750/375ml

5)契約内容

契約期間 2008年12月1日から2010年10月31日

契約者 株式会社アイコーポレーション、有限会社長谷川酒店

グローバル・ブランドズ本社(シンガポール)

GLOBAL BRANDS (FOOTBALL) PTE LTD

販売権 株式会社アイコーポレーション(ロイヤリティ支払窓口)

販売時期 2009年10月(予定)から2010年南アフリカ大会終了後1ヶ月間(8月末まで予定)

販売権利 日本及び全世界

本件に対するお問い合わせ先

はせがわ酒店 担当:田上(たがみ)

電話番号:03-5836-3477(代表) FAX:03-5836-2126

E-mail:tagami@hasegawasaketen.com

【参考資料】

1)グローバル・ブランズ・ジャパン社について

英国の大手小売業マックス&スペンサーが、ブランドビジネスの展開を図るために 2003 年に設立した「グローバル・ブランズ・グループ」の一員として 2006 年に日本に設立。(グループ本社はシンガポールに所在)

現在、FIFA をはじめとして FA(英国サッカー協会)、FIBA(国際バスケットボール連盟)、ディズニー等のブランド・ライセンスにも従事。FIFA との契約は 2007 年よりスタートし、現在 2010 年のサッカー・ワールドカップ南アフリカ大会のライセンス、FIFA オフィシャルショップのデザインや運営、イベントマーチャンダイジング等を手がける。

2)有限会社 長谷川酒店 企業概要

商号 有限会社 長谷川酒店

資本金 300 万円

創業 1960 年 12 月 28 日

代表者 代表取締役社長 長谷川 浩一

所在地 〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-18-12

TEL:03-5836-3477 FAX:03-5836-2126

E-mail:tokyo@hasegawasaketen.com [URL:http://www.hasegawasaketen.com/](http://www.hasegawasaketen.com/)

事業内容 日本酒・焼酎・ワイン・リキュール・その他酒類・食品・酒器の小売販売、飲食店経営、各種イベント開催、他

事業特徴

全国各地の蔵元へと足を運び、まだ一般に知られていないおいしいお酒を見つけ出し、蔵元と共同で人気銘柄に育てていくという、独自の方法で成長を続ける。日本酒の普及にも積極的に取り組み、「きき酒会」や「蔵元を囲む会」などのイベントを定期的に開催し、その活動はアメリカやイタリアなど国外にまで広がっている。2004 年には日本酒の情報発信基地として表参道ヒルズ店、2007 年には東京駅構内のエキナカ商業施設「GranSta」に出店。現在都内で 4 店舗を展開。

3)株式会社 アイコーポレーション 企業概要

商号 株式会社 アイコーポレーション

資本金 1,000 万円

創業 1955 年 5 月 4 日(変更登記 2002 年 10 月 18 日)

代表者 代表取締役社長 長谷川 浩一

所在地 〒106-0047 東京都港区南麻布 1-4-5-604

TEL:03-3453-3292 FAX:03-5836-1952

E-mail:tokyo@icorporationinc.com [URL:http://icorporationinc.com/](http://icorporationinc.com/)

事業内容 長谷川酒店グループの卸会社として、全酒類及び食料品・酒器の卸売、輸出、オリジナル商品開発、海外イベント出展、他

主な輸出先 アメリカ各都市・ロンドン・パリ・コペンハーゲン・シドニー・メルボルン・香港・台湾・韓国・カタール・シンガポール・ドバイ

4)沿革

1960年	12月	有限会社長谷川酒店設立(江東区北砂)
1988年	4月	飯田橋にてバー・ファール開店
1992年	5月	第1回蔵元を囲む会開催
1994年	5月	長谷川浩一、3代目社長就任
1995年	10月	第1回札幌酒の会開催
1998年	5月	有限会社タニック設立
1998年	6月	ワインダイニング・キャトルサンク(神田)開店
1999年	4月	酉 なかなか(大島)開店
1999年	10月	炭焼処 蘭奢待(神保町)開店
2000年	10月	ビストロ・キャトルサンク(神田駿河台)開店
2000年	11月	亀戸配送センター業務開始
2001年	6月	酒の会 1100人の着席パーティ開催(新高輪プリンスホテル飛天の間)
2002年	9月	第1回はせがわ酒店きき酒会開催
2002年	10月	株式会社アイコーポレーション設立
2003年	5月	酒亭 酒友(六本木)開店
2003年	9月	第2回はせがわ酒店きき酒会開催
2004年	3月	日本航空国際線(北米、ヨーロッパ線)ファーストクラス、ビジネスクラスに日本酒搭載開始
2004年	8月	はせがわ酒店麻布十番店開店
2004年	9月	第3回はせがわ酒店きき酒会開催
2005年	2月	配送センターを千葉県市川市に移転
2005年	4月	第4回はせがわ酒店きき酒会開催
2005年	5月	本社・本店を亀戸に移転
2005年	9月	第5回はせがわ酒店きき酒会開催
2005年	11月	酒販店の日本酒企画商品として、180mlサイズで初めて「レトロラベルシリーズ」を発表
2006年	2月	はせがわ酒店表参道ヒルズ店開店、「発泡にぎり」日本酒人気の火付け役に
2006年	9月	アメリカ3都市(ボストン、ニューヨーク、ロサンゼルス)にて日本酒試飲会、酒の会開催
2007年	4月	ミラノサローネ(イタリア・ミラノ)に出展
2007年	5月	アメリカ3都市(サンフランシスコ、ラスベガス、ニューヨーク)にて日本酒試飲会、酒の会開催
2007年	9月	第6回はせがわ酒店きき酒会開催
2007年	10月	はせがわ酒店 GranSta 店(東京駅地下1階)開店
2008年	4月	在ミラノ総領事館、在ローマ日本大使館とのお酒の会 共同開催 パリ日本文化センター日本酒勉強会 共同開催
2008年	5月	TV東京カンブリア宮殿出演 経済トーク番組で一時間日本酒をアピールする
2008年	6月	ラスベガスでの日本酒勉強会、唼酒会、ホテルプールサイドでの500名日本酒の会開催
2008年	7月	洞爺湖サミットへ日本酒の提案、納品をおこなう(晩餐会、磯自慢使用)
2008年	9月	ロンドンにてきき酒会(Tachikawa Sake Limitedと共催)
2008年	10月	ニューヨーク WINE & Food Festival にて日本酒ブース出展
2008年	10月	10月25日朝日新聞朝刊全国紙(800万部)フロントランナーではせがわ酒店が紹介される

- 2009年 4月 在ミラノ総領事館主催・在ローマ日本大使館主催の日本酒の会、講演の共同開催
- 2009年 5月 ラスベガスにてサザンワイン&スピリッツ社展示会に日本酒ブース出展
- 2009年 7月 FIFA ワールドカップ公認日本酒発売発表会予定
在ローマ日本国大使館主催の映画祭(ティペリーナ島)にて日本酒 Bar 出展予定
- 2009年 7月 イギリスに HASEGAWA SAKETEN UK Limited 設立
- 2009年 9月 ロンドン酒の会 開催予定
- 2009年 10月 FIFA ワールドカップ公認日本酒世界発売(日本酒 13 種類、本格焼酎、リキュール各 2 種類) 予定

5)長谷川浩一プロフィール

1956年、東京都江東区の家族経営の酒店の次男として生まれる。1973年、靴販売メーカーである株式会社チヨダに入社するも、兄の急逝により実家を継ぐことを決意。1975年、有限会社長谷川酒店に入社、1994年、**有限会社長谷川酒店代表取締役社長に就任**、現在に至る。

「町の酒屋というだけでは生き残れない」という考えから、全国の蔵元を訪ね歩き、うまい日本酒、レアな銘酒を店頭に並べる。2004年には、都心におしゃれな酒屋を作ろうと初の支店麻布十番店をオープン。その後、日本酒の情報発信基地として、表参道ヒルズ店、さらには東京駅のエキナカ商業施設「GrandSta(グランスタ)」へも出店。

一方で1998年には、有限会社タニックを設立し、飲食店「酉 なかなか」「酒亭 酒友」を展開する。酒類の卸・輸出を手掛ける株式会社アイコーポレーションの代表取締役社長も兼務。春と秋に「利き酒会」を催し、米国のニューヨークやラスベガスなどでも蔵元とともに日本酒試飲会を行なうなど、日本酒のイベントも国内外で積極的に開催している。現在は、蔵元とともに日本酒の海外進出も念頭に置いて、もう少し酸味を強くした日本酒や、アルコール度数 12～13 度でうまい日本酒を研究している。



(2009年7月 ローマ ティペリーナ島 発表会にて)